

教材名

【光村】私たちにできること

組

番

氏名

3

丸山さんの学級では、国語の学習で、気持ちよく学校生活を送ることができるように、自分の考えを学級の友達に主張する文章を書くことにしました。次は、丸山さんが書いた【文章の下書き】です。

これをよく読んで、あとの問い合わせに答えましょう。

## 【文章の下書き】

一人一人が責任をもつてかたづけよう

丸山 理子

わたしは、だれもが気持ちよく生活するために、一人一人が責任をもつて使った物をかたづけることが大切だと考えます。

みんなは、休み時間後の校庭にボールが残されたままアころがっているのを見かけたことはありませんか。わたしは、ときどき見かけることがあります。イ時には、みんなが使っていた一輪車がかたづけられずに残されています。また、遊具置き場では、一輪車や竹馬が決められた所に置かれず、すみの方にウツみ重ねられています。かたづけねれています。かたづけねれたり時間がなくてかたづけられなかつたりすることが、工げんいんなのだと思います。オその他にも、遊び終わったらすぐに遊具をかたづけることがむずかしい場合もあるでしょう。それでも、きちんととかたづければ、わたしたちは気持ちよく遊ぶことができると思います。

きちんととかたづけることが大切なならば、そうじたん当の人などがかたづければよいという考え方もあるかもしれません。確かに、たん当が決まっていれば、その人がかたづけてくれるでしょう。しかし、わたしは、使った人がかたづけるべきだと思います。

遊具だけではありません。そうじの道具や図書館の本も、使った人が元の場所にきちんとかたづけておけば、次に使う人は気持ちよく利用することができます。

学校の中がきれいになると、わたしたちは気持ちよく生活できます。そのためにも、わたしは、一人一人が責任をもつてかたづけることが大切だと考えます。

1 丸山さんが考えた【文章の下書き】の構成についての説明として最も適切なものを、次の1から4までのなかから一つ選んで、その番号を書きましょう。

2 自分の主張を最後の段落に書くという構成にすることで、読み手が主張と事例との関係を考えながら読み進められるよう正在行っている。

3 自分の主張を最初と最後の段落に書くという構成にして、読み手が主張を予想しながら読み進められるよう正在行っている。

4 自分の主張を最初と最後の段落に書くという構成にして、複数の異なる内容の主張を伝えている。

正答率: 64.9%